



平成17年4月8日

各 位

会社名 鹿 島 建 設 株 式 会 社
代表者 代表取締役社長 梅田 貞夫
(コード番号 1812 東証・大証・名証各第一部)
問合せ先 財務本部主計部長 高野 博信
(TEL. 03-3404-3311 (大代表))

平成17年3月期 業績予想の修正に関するお知らせ

最近の業績の動向等を踏まえ、平成16年11月18日の中間決算発表時に公表した平成17年3月期の連結業績予想及び単体業績予想を、下記のとおり修正いたしましたのでお知らせいたします。

記

1. 平成17年3月期 連結業績予想数値の修正 (平成16年4月1日～平成17年3月31日)

(単位：百万円)

	売上高	経常利益	当期純利益
前回発表予想 (A) (平成16年11月18日)	1,670,000	45,000	13,000
今回修正予想 (B)	1,680,000	46,000	12,000
増減額 (B-A)	10,000	1,000	△1,000
増減率 (%)	0.6%	2.2%	△7.7%
(ご参考) 前期実績 (平成16年3月期)	1,621,760	37,749	△4,474

2. 平成17年3月期 単体業績予想数値の修正 (平成16年4月1日～平成17年3月31日)

(単位：百万円)

	売上高	経常利益	当期純利益
前回発表予想 (A) (平成16年11月18日)	1,270,000	45,000	12,000
今回修正予想 (B)	1,295,000	49,000	10,000
増減額 (B-A)	25,000	4,000	△2,000
増減率 (%)	2.0%	8.9%	△16.7%
(ご参考) 前期実績 (平成16年3月期)	1,172,432	21,255	△14,492

3. 修正の理由について

(1) 関係会社株式評価損

当社の欧州統括子会社カジマ ヨーロッパ ビー ヴィ傘下の英国建設子会社における業績悪化に伴い、当社において、カジマ ヨーロッパ ビー ヴィ株式評価損約150億円を特別損失に計上いたします。

(2) 投資有価証券売却益

当社においては、資産の保有リスク圧縮のため引き続き保有株式の売却を進めており、これにより投資有価証券売却益約100億円を特別利益に計上いたします。

(3) 経常利益の増加について

当社単体の経常利益は、建設事業の総利益率が改善すること等から、前回予想数値に比べて40億円増加し490億円となる見込みですが、連結経常利益は、カジマ ヨーロッパ ビー ヴィの業績悪化により、前回予想数値に比べて10億円の増加に留まり、460億円となる見込みです。

(4) 当期純利益の減少について

当社単体の当期純利益は、経常利益の増加はあるものの、カジマ ヨーロッパ ビー ヴィ株式評価損を主因に前回予想数値より20億円減少し100億円に、また、連結当期純利益は、前回予想数値より10億円減少し120億円となる見込みです。

(注) 上記の予想は、本資料の発表日現在において入手可能な情報から得られた判断に基づいており、実際の業績は、様々な要素により記載の予想数値とは異なる結果となる可能性があります。

以上

<ご参考>

平成17年3月期 単体受注高実績（速報値）（平成16年4月1日～平成17年3月31日）

（単位：億円）

	建設事業			開発事業等	合計
	土木	建築	計		
前回発表予想（A） （平成16年11月18日）	3,000	9,100	12,100	1,400	13,500
受注高実績（B）	3,436	9,956	13,393	1,451	14,844
増減額（B-A）	436	856	1,293	51	1,344
増減率（%）	14.5%	9.4%	10.7%	3.6%	10.0%
（ご参考）前期実績 （平成16年3月期）	2,886	8,039	10,925	855	11,781